

# クラスタリング

---

「クラスタリング」トレーニングへようこそ。

付属の練習ワークブックをダウンロードして、実際に Tableau を操作してみてください。

## K 平均法クラスタ分析

クラスタ分析は、特定の性質にもとづき、あるアイテム間の結びつきが他のアイテムよりも強いものを特定するために用いられる、統計的分析技術です。Tableau のクラスタリング機能は、K 平均法クラスタリング法を使用しています。

## Tableau でのクラスタリングの使用

クラスタ分析は、ドラッグ&ドロップで簡単に実行できます。ビューがクラスタリングをサポートしていれば、

- アナリティクスペインをクリックして
- [クラスタ] をボックスにドラッグするだけです。
- ご覧のように、クラスタが自動的にビュー内で色付けされました。

## クラスタの活用

クラスタについては、

- その数や
- 計算に使われる変数を変えることができます。
  - Tableau は、ビューにあるフィールドを自動的に使用して、最初のクラスタを作ります。
  - クラスタは、計算が済むとビュー内でメジャーから独立します。
  - クラスタリングのアルゴリズムにより検討するフィールドを変更するには、変数ボックスにフィールドをドラッグして入れたり取り出したりします。
  - 最初にクラスタを作成した後は、ピルで [クラスタ] を右クリックして [編集] を選択すると、変数ボックスを表示することができます。

クラスタについての詳細情報は [クラスタの説明] で見ることができます。ここでは結果の概要を表示しています。[クラスタの説明] の情報についてさらによく理解したい場合は、ここをクリックして、オンラインヘルプをご覧ください。

クラスタは新規のピルとしてカラーシェルフに作成されますが、そのピルをデータペインにドラッグし、グループとして保存することができます。

## クラスタリングの条件

クラスタリングをサポートするビューの条件を説明します。まず、キューブからはデータを受け取ることはできませんが、その他にも条件があります。

- ビューには少なくとも 1 つのディメンションが必要です。あるいはここにあるように、集計をオフにしてください。
- クラスタリングにインプットできないフィールドもあります。
  - たとえば日付、ビン、セット、表計算などです。

## まとめ

クラスタリングのトレーニングビデオをご視聴いただき、ありがとうございます。引き続き、Tableau の使用方法の無料トレーニングビデオをご覧ください。